

	推薦試験及び学力試験
出願期間	令和6年5月20日(月)～24日(金)
入学試験日	令和6年6月14日(金)
合格発表日	令和6年7月12日(金)
入学手続期間	令和6年7月12日(金)～19日(金)

目次

出願の流れ	i～iv
大学の理念，大学の人材養成と目標，アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的	1
インターネットを利用した出願について	
1 出願全般に関する注意事項	5
2 インターネット出願にあたっての事前準備	6
3 インターネット出願登録	7
4 検定料の支払い	8
5 出願期間	9
6 出願書類の送付	9
7 受験票	10
健康診断に係る留意事項について	11
障害のある学生の入学志願者との事前相談について	12
東京海洋大学海洋工学部編入学学生募集要項	
1 推薦試験	13
2 学力試験	20
3 合格者の発表	25
4 入学手続	25
5 入学準備	26
6 単位認定	26
7 個人情報の取扱い	26
8 個人成績の開示	26
9 入試情報開示	27
10 注意事項	27
学生寮について	28

〈不測の事態が発生した場合の諸連絡〉

災害等により不測の事態が発生した場合、本学入学者選抜に関する情報提供は次の本学ホームページ等により行いますので、出願及び受験の直前は特に注意してください。

TOP ページ → NEWS → 一覧を見る → 学部入試

〈インフルエンザ等罹患者への対応について〉

★学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分に注意してください。

〈入試過去問題活用宣言〉

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」及び「提供大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。

なお、入試過去問題は必ず利用するとは限りません。また、利用する際はそのまま利用することも一部改変することもあります。「入試過去問題活用宣言」の詳細については次のホームページにてご確認ください。

<https://www.nyushikakomon.jp/>

大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー (入学者受入方針) 及び教育研究上の目的

東京海洋大学は、大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的を次のように掲げています。

大学の理念

人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に係わる基礎的・応用的教育研究を行う。

大学の人材養成と目標

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、守り、利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行い、次の能力・素養を有する人材を養成する。

- 一 海洋に対する科学的認識を深化させ、自然環境の望ましい活用方策を提示し、実践する能力
- 二 論理的思考能力、適切な判断力、社会に対する責任感をもって行動する能力
- 三 現代社会の大局化した諸課題について理解・認識し、対応できる実践的指導力
- 四 豊かな人間性、幅広い教養、深い専門的知識・技術による課題探求、問題解決能力
- 五 国際交流の基盤となる幅広い視野・能力と文化的素養

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

東京海洋大学は、海洋分野において国際的に活躍する産官学のリーダーを輩出する世界最高水準の卓越した大学を目指しています。

海洋・海事・水産分野に興味のある次のような学生を求めています。

本学の教育を受けるうえで必要な素養と基礎学力を有し、旺盛な学習意欲があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人、常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った人、コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する人、グローバル社会での活躍を目指す人を多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

海洋工学部の教育研究上の目的

海洋工学部においては、海上輸送に関連する海、船の利用及び物流等に強い関心を持ち、工学的視点からこれらに係わる諸課題の理解と解決に必要な高度な技術と専門知識を含む幅広い教養、及び豊かな人間性を身につけた国際的にも活躍できる高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

各学科の教育研究上の目的

《海事システム工学科》

船舶運航技術や船と陸のシステムを結ぶための情報通信技術及びこれら海事関連システムの管理について基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

《海洋電子機械工学科》

船舶の動力機関や船舶・海洋関連の設備・機器システムの運用、保守管理及びこれらの機器の開発、設計、製造について基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

《流通情報工学科》

物流と情報流及び商流を一元的に捉えることにより、ロジスティクスシステムを基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

海洋工学部のアドミッション・ポリシー

1. 入学者受入れ方針

海洋工学部では、海上輸送に関する海、船舶、省エネルギー技術、物流、情報システム等のグローバルな諸課題に関心を持ち、ディプロマ・ポリシーで掲げている専門的知識を含む幅広い教養と豊かな人間性、課題の発見・理解力と解決力、国際的に活躍できる能力を卒業時までまでに修得することができる素養を有する者を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的学力を有していること。また、入学後に総合科目・基礎教育科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

基礎教育科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針・評価方法

本学部での教育を受けるうえで必要な資質と基礎学力を判定するために、編入学（推薦）では、小論文、面接および志望理由書等により、編入学（学力）では、学力試験および成績証明書により、い

ずれも総合的に評価・判定します。

海洋工学部では、言語能力を評価する国際指標である CEFR を採用し、CEFR B1 レベル以上の英語スコア取得を学部 4 年次への進級要件としています。

その支援のため、CEFR B1 取得を目指す GLI 演習の導入、TOEIC 演習に特化した英語クラスの設置、海洋工学部が独自に開発した英語学習用 e ラーニング教材の提供、図書館（越中島キャンパス）に語学学習用の個人ブースや各種問題集・参考書の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後の英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

各学科のアドミッション・ポリシー

《海事システム工学科》

1. 入学者受入れ方針

海事システム工学科では、船舶運航技術および工学的技術に関心を持ち、専門的知識を含む幅広い教養、課題の発見・理解と解決に必要な高度な技術、船舶運航に必須な多国籍の運航チームを形成できる国際性、協調性を卒業時までには修得することができる素養を有する者を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・基礎教育科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

基礎教育科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針・評価方法

海事システム及び工学全般を理解できる基礎学力を有し、国際的な活躍のための能力を備えた工学分野に関心のある者を選抜する。

編入学試験では、専門を学ぶために必要な基礎学力と学ぶ意欲を重視して入学者を決定します。

《海洋電子機械工学科》

1. 入学者受入れ方針

海洋電子機械工学科では、船舶機関、機械工学、電気・電子工学、制御工学等の様々な工学的技術に関心を持ち、それらの知識を活かした技術者として、課題を発見・理解し、解決することができる能力を修得できる素養を有する者を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・基礎教育科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

基礎教育科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針・評価方法

電子機械及び工学全般を理解できる基礎学力を有し、国際的な活躍のための能力を備えた工学分野に関心のある者を選抜する。

編入学試験では、数学および英語の学力試験を課す、あるいは学校長が責任を持って推薦する応募資格のある学生に対し小論文と面接により、専門を学ぶために必要な基礎学力と明確な目的意識、および学修意欲を判断します。

《流通情報工学科》

1. 入学者受入れ方針

流通情報工学科では、日本の衣食住を支える物流、物流を機能させる情報システム、環境対策を含むグローバルな経済活動に関する専門的知識と高度な技術力及び社会貢献力を卒業時まで修得することができる素養を有する者を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・基礎教育科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

基礎教育科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針・評価方法

流通情報工学への関心を有し、教育を受けるために必要な水準を満たすものを選抜する。

編入学試験（推薦）では、小論文試験を課し、面接を行うとともに、調査書による総合評価を行い、学修成果について総合的に判定します。

編入学試験（学力）では、個別試験に数学と英語を課し、成績証明書等による総合評価を行います。

インターネットを利用した出願について

編入学試験の出願は、インターネット出願で行います。

1 出願全般に関する注意事項

- (1) 出願登録には事前にマイページの登録が必要です。
- (2) インターネット上でマイページの登録及び出願登録を行っただけでは、出願手続き完了になりません。出願登録後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
- (3) インターネット出願登録完了後に、その日を含む4日以内に検定料の支払手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますので注意してください。
- (4) インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、誤入力のないように注意してください。ただし、検定料支払いの前に誤りに気付いた場合は検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください（誤った登録データは、支払い期間中に検定料が支払われなければ、そのままキャンセルとなります。）。
- (5) 出願完了後は、提出した出願書類の変更は認めません。
- (6) 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。

また、合格発表後または入学後であっても、合格または入学を取り消すことがあります。

(7) インターネット出願サイトの操作方法・検定料支払い方法については以下に問合せてください。

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

電話 0120-202-079（出願期間中 24 時間対応）

インターネット出願システムのログインについて

出願登録、検定料支払、必要書類印刷、受験票印刷等でインターネット出願システムからのログインが必要になります。ログインは、出願サイトからログイン画面にアクセスして、マイページ登録時に入力した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。

2 インターネット出願にあたっての事前準備

(1) パソコン等の動作環境

インターネット出願は、以下の環境で行ってください。

<ブラウザ>

- ・ Microsoft Edge 最新版
- ・ Google Chrome 最新版
- ・ Mozilla Firefox 最新版
- ・ Apple Safari 最新版

ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう不具合が発生する場合があります。複数のタブでの同時操作はしないでください。

スマートフォンやタブレット等のモバイル端末は、閲覧等可能ですが推奨環境ではありませんので、一部の端末からは画面が正常に表示されない場合があります。また、印刷するための印刷機能を必要としますので、パソコンからの利用を推奨します。

※最新版はそれぞれのブラウザを立ち上げて以下の URL にアクセスして確認してください。

- ・ Microsoft Edge⇒ <edge://settings/help>
- ・ Google Chrome⇒ <https://www.google.com/intl/ja/chrome/update/>
- ・ Mozilla Firefox⇒ <https://support.mozilla.org/ja/kb/find-what-version-firefox-you-are-using>

(2) プリンター、用紙等の用意

様式類は A4 サイズ普通紙に印刷する必要がありますので、プリンター及び印刷用紙（普通紙、PPC 用紙、OA 用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いませんが、個人情報の取り扱いには十分注意してください。

(3) メールアドレスの用意及びメールの受信設定

出願申込時や支払いの際にメールを送付します。メールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている場合は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加

してください。一度登録したメールアドレスは変更できません。

@e-apply.jp

@o.kaiyodai.ac.jp

(4) 本人写真データの用意

写真は本人確認に利用しますので、出願前 3 か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景無しの写真データ (jpeg,jpg,png,bmp 形式, 10MB まで) を用意してください。以下の写真は使用できません。写真データが出願写真として適切でないと判断された場合には、再提出となることがあります。

- ・不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影している等

(5) その他の必要書類

出身学校等が発行する調査書等、インターネット出願システムから印刷する様式以外の書類を出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。

(6) 角形 2 号封筒の用意

出願書類提出のため、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) を用意してください。

3 インターネット出願登録

(1) インターネット出願サイトにアクセス

本学ホームページ (<https://www.kaiyodai.ac.jp/>) から、インターネット出願サイトにアクセスし、トップページにある「マイページ登録」にて、個人情報の登録等を行った後、出願登録を行ってください。すでにマイページの登録が済んでいる方は、「ログイン」から登録した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力し、出願登録を行ってください。

(2) 出願登録

入力画面に沿って、志願学部・学科、志願者情報、出願資格情報、顔写真データ等を登録してください。

※志願者連絡先の「電話番号」は、緊急連絡時に使用しますので、志願者本人と確実に連絡が取れる番号を入力してください。

※顔写真データのアップロードもここでを行います。画面上で写真サイズを切り取り (トリミング) することもできます。

(3) 出願内容確認

入力が完了すると、入学志願票 (サンプル) のボタンが表示されます。内容をよく確認して、誤りがなければ、「この内容で登録する」をクリックしてください。

(4) 登録完了

画面に「受付番号」が表示されたら入力完了です。「引き続き支払う」に進んでください。登録したメールアドレス宛に、「出願受付 支払手続き案内」メールが届きます。メールに記載されている受付番号は、出願内容の確認、検定料の支払い、出願に必要な書類の印刷等に用いますので入試終了まで大切に保管してください。

※「受付番号」は受験番号ではありません。受験番号は出願期間終了後に発行される「受験票」に記載されます。

4 検定料の支払い

(1) 支払い方法

検定料の支払いは、「3 インターネット出願登録」の完了後に行います。出願登録完了後に、以下のいずれかの方法で支払い手続きに進んでください。

- ① 出願登録完了画面から、「引き続き支払う」をクリックする。
- ② 「出願受付 支払手続き案内」メールに表示されている URL から支払ページに進む。
- ③ 出願サイトからマイページにログインして、「お支払い」をクリックする。支払い方法を選択して、支払期間内に検定料の支払手続きを行ってください。

検定料	支払期間
30,000 円	令和 6 年 5 月 17 日 (金) 10:00～5 月 24 日 (金) 16:00 上記期間内で、インターネット出願登録を完了した日を含む 4 日以内に支払ってください。ただし、インターネット出願登録を完了した 4 日に満たず支払期間最終日 16 時になった場合は、上記の支払期間が優先され、以降の支払いはできませんのでご注意ください。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード（出願登録に引き続き支払完了）	VISA/MasterCard/JCB/AMERICANEXPRESS/MUFG カード/DC カード/UFJ カード/NICOS カード
ネットバンキング（インターネットで手続き完了）	ペイジー対応ネットバンキング/PayPay 銀行（旧ジャパンネット銀行）/楽天銀行/住信 SBI ネット銀行/au じぶん銀行
コンビニエンスストア（各コンビニ端末画面の表示に従って必要情報を入力し支払う）	セブン-イレブン/ローソン、ミニストップ (Loppi) /ファミリーマート（マルチコピー機）/デイリーヤマザキ / セイコーマート
郵便局・銀行 ATM（ATM の画面表示に従って必要情報を入力し支払う）	ペイジー対応銀行 ATM（ゆうちょ銀行含む）

(2) 検定料支払いに関する注意事項

- ① 検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び提出を期間内に行ってください。なお、インターネット出願サイトからの必要書類の印刷は、検定料支払い前にはできません。
- ② 支払手続きに関する詳細・注意点等は、出願サイトのトップページ「支払い方法」も併せて参照してください。
- ③ 支払期間内に検定料の支払い手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますのでご注意ください。
- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人ではなくても構いません。
- ⑤ 検定料支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の額は、支払手続き画面に表示されます。

(3) 検定料の返還について

払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合または出願が受理されなかった場合
- ② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合

なお、上記に該当する場合は、東京海洋大学入試課まで連絡してください。

当該者には、後日、本学が別に定める返還額を返還します。

5 出願期間

マイページ登録 開始日	出願登録には事前にマイページの登録が必要となります。	令和6年5月17日(金)
インターネット出 願登録期間	インターネット出願システムから、マイページへログインした後、「出願手続きを行う」をクリックし、必要事項を入力、登録してください。	令和6年5月17日(金) 10:00～5月24日(金) 16:00
検定料支払い期間	インターネット出願システムの指示に従って、検定料をお支払いください。	令和6年5月17日(金) 10:00～5月24日(金) 16:00
出願に必要な書類 の提出期間	インターネット出願システムから必要書類等を印刷し、他のすべての必要書類とともに本学に郵送してください。	令和6年5月20日(月)～ 5月24日(金) 17:00 郵送必着

6 出願書類の送付

- ・ 出願書類（推薦は16～18ページ、学力は23～24ページに記載）の提出は「書留速達郵便」で送付してください。郵送のみの受け付けで、大学に直接持参しても受け付けません。
- ・ 送付先 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係
- ・ 郵便局から受領した「書留・配達記録郵便物等受領証」（お客様控）は必ず保管してください。この受領証により、出願書類が届いたか確認することができます。詳細は日本郵便ホームページ郵便追跡サービス (<https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>) で確認してください。

なお、出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。

【留意事項】

- ・提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。
- ・いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。
- ・入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合、または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類等の受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ・インターネット出願サイトでの入力・登録期間及び検定料の支払期間にかかわらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って登録・発送できるよう留意してください。
- ・インターネット出願は、マイページ登録、出願システムでの出願登録、検定料の支払いだけでは、出願は完了しません。出願に必要な書類を出願期間内に郵送で大学へ提出することにより、出願が完了します。自宅にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービス等を利用し対応してください。上記によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、東京海洋大学入試課に相談してください。

7 受験票

- ① 大学から受験票の発送は行いません。受験票は印刷可能期間内にインターネット出願システムにログインして、各自で印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になったら、メールで通知が届きます。

受験票の印刷期間	令和6年5月31日（金）以降
----------	----------------

② 受験票に関する注意事項

- ア 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、東京海洋大学入試課に連絡してください。
- イ インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- ウ スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。

健康診断にかかる留意事項について

(1) 船舶実習の履修，コース選択について

海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科は授業科目に船舶実習の必修科目があり，以下に記載の健康診断基準を満たしていない場合，必修科目「船舶実習Ⅰ」，「船舶実習Ⅱ（海洋電子機械工学科機関システム工学コース）」の履修に制約や，海洋電子機械工学科では3年次コース選択に制約が生じることがあります。

(2) 乗船実習科への進学について

海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科（機関システム工学コース）卒業後，海技免許の取得を希望する者は，乗船実習科（6か月の課程）を修了する必要があります。乗船実習科へ進学を希望する者は，出願前に専門医を受診し，色覚に関する検査を含め，次に記載の健康診断基準を満たしていることを確認しておいてください。

【健康診断基準】

項目	海事システム工学科（航海士）	海洋電子機械工学科（機関士）
視力	視力（矯正視力を含む）が両眼共に0.5以上であること。	視力（矯正視力を含む）が両眼で0.4以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。 基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し，少なくともパネルD-15を用いた検査に合格すること。	基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し，少なくともパネルD-15を用いた検査に合格するか，いずれも不合格の場合には，船員法指定医療機関（国土交通省海事局・各地方運輸局にお問合せください。）における特定船員色識別適性確認表を用いた検査に合格すること。
聴力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。	
握力	男子の握力は，左右共に25キログラム以上，女子の握力は左右共に17キログラム以上であること。	
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患，視覚機能の障害，精神の機能の障害，言語機能の障害，運動機能の障害，その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。（海技免許の取得・更新のためには，上記の障害により「船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること」が求められます。）	

(注) ・この健康診断基準は，「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第三に規定された海技士身体検査基準表及び「船員法施行規則」第二号表に従っています。（※法改正に伴い変更の可能性あります）

※参考 船員法施行規則第二号表

健康検査合格標準表（国土交通省ウェブサイト，<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001599342.pdf>）

・海技免許取得要件及び健康検査合格標準表の最新の情報については，国土交通省海事局・各地方運輸局へお問い合わせください。

・疾病等で不明な点については、出願までに学務部入試課入試第一係へ問い合わせてください。

障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち事前に相談を行ってください。

① 相談の時期

令和6年5月7日（火）まで

② 相談の方法

ホームページ掲載の「入学試験受験上の配慮申請書」に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる出身学校関係者等との面談等を行います。

③ 提出先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

本学ホームページに「入学試験受験上の配慮申請書」の様式を記載していますので利用してください。

(TOP ページ→入試情報→学部入試→障害等のある入学志願者との事前相談について)

東京海洋大学海洋工学部編入学学生募集要項

1 推薦試験

(1) 募集人員

学 科	コース	募集人員
海事システム工学科	/	5名
海洋電子機械工学科	機関システム工学コース	5名
	制御システム工学コース	
流通情報工学科	/	若干名

(2) 編入学の年次，出願資格，時期，修学条件

①海事システム工学科

編入年次	出 願 資 格	編入学の時期	修学条件
3年次	高等専門学校（商船学科を除く）を令和7年3月までに卒業見込みの者	令和7年4月	第3年次に編入し本学に2年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校の商船学科を令和7年9月に卒業見込みの者	令和8年4月	
2年次 （三級海技士（航海）の資格取得を希望する者）	高等専門学校（商船学科を除く）を令和7年3月までに卒業見込みの者	令和7年4月	第2年次に編入し本学に3年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校の商船学科を令和7年9月に卒業見込みの者 （ただし，高等専門学校の商船学科航海コース卒業見込者を除く）	令和8年4月	

(注1) 高等専門学校の商船学科航海コース卒業見込者で海事システム工学科への編入を希望する者は、全て3年次編入となります。なお、3年次編入学者は、乗船実習科出願資格を満たさないため、乗船実習科（航海課程）への進学はできません。

(注2) 乗船実習科（航海課程）への進学は、進学時に選考を行いますので進学できないこともあります。

②海洋電子機械工学科

編入年次		出願資格	編入学の時期	修学条件
3年次	機関システム工学コース	高等専門学校 <small>の商船学科機関コースを令和7年9月に卒業見込みの者</small>	令和8年4月	第3年次に編入し本学に2年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	制御システム工学コース	高等専門学校 <small>(商船学科を除く)を令和7年3月までに卒業見込みの者</small>	令和7年4月	
		高等専門学校 <small>の商船学科を令和7年9月に卒業見込みの者</small>	令和8年4月	
2年次 (3年次に機関システム工学コースを希望する者)		高等専門学校 <small>(商船学科を除く)を令和7年3月までに卒業見込みの者</small>	令和7年4月	第2年次に編入し本学に3年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
		高等専門学校 <small>の商船学科を令和7年9月に卒業見込みの者</small> (ただし、高等専門学校 <small>の商船学科機関コース卒業見込者を除く</small>)	令和8年4月	

(注1) 高等専門学校の商船学科機関コース卒業見込者で海洋電子機械工学科への編入を希望する者は、全て3年次編入となります。

また、高等専門学校の商船学科機関コース卒業見込者は、乗船実習科出願資格を満たさないため、乗船実習科（機関課程）への進学はできません。

(注2) 2年次編入学者のコース分けは、3年次進級時に行いますので希望するコースに進級できないこともあります。

(注3) 乗船実習科（機関課程）へ進学できる者は、海洋電子機械工学科機関システム工学コースを卒業した者に限られます。

なお、乗船実習科（機関課程）への進学は、進学時に選考を行いますので進学できないこともあります。

③流通情報工学科

編入年次	出願資格	編入学の時期	修学条件
3年次	高等専門学校 <small>(商船学科を除く)を令和7年3月までに卒業見込みの者</small>	令和7年4月	第3年次に編入し本学に2年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校 <small>の商船学科を令和7年9月に卒業見込みの者</small>	令和8年4月	

(3) 出願要件

出願資格に加え、次に掲げるいずれかの英語資格・検定試験の成績が「CEFR A1 以上」の基準を満たしている者としてします。また、出願時に成績を証明する書類を提出していただきます。

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定（英検）〈従来型・新方式〔CBT,S-CBT,S-Interview〕〉
- ・GTEC（4技能） ※オフィシャルスコアに限ります。
- ・IELTS
- ・TEAP（4技能）
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT テスト
- ・TOEIC L&R, TOEIC S&W ※TOEIC L&R と TOEIC S&W は両方受検が必要です。

英語資格・検定試験と CEFR との対照表

令和 5 年 4 月現在

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 (英検) 〈従来型・新方式 〔CBT,S-CBT,S-Interview〕〉	GTEC (4技能)	IELTS	TEAP (4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R ・ TOEIC S&W
C2	230 200			9.0 8.5				
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1180	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1179 930	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120	1949 1700	929 680		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100	1699 1400	679 260		134 101	230 130		620 320

※この対照表は、「各資格・検定試験と CEFR との対照表（文部科学省平成 30 年 3 月作成）」に、試験実施団体からの情報を基に作成したものです。

※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及び GTEC は複数の試験から構成されており、それぞれの試験が CEFR との対照関係として測定できる能力の範囲が定められています。当該範囲を下回った場合には CEFR の判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられている CEFR の判定が行われます。

※TOEIC は L&R と S&W の両方受検を必要とし、TOEIC L&R, TOEIC S&W については、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアで判定します。

【英語資格検定証明書に関するQ&A】

Q1 英語資格検定のスコアに優先順位はありますか？

A1 ありません。いずれのスコアの提出でも構いません。

Q2 英語資格検定のスコアが基準点より大幅に高い場合に加点されるなど、試験に有利になることはありますか？

A2 英語資格は出願要件であり、入学試験の成績に加点するものではありません。

Q3 スコア等の有効期限はありますか？

A3 英語資格・検定試験の受検時期は問いませんが、英語資格・検定試験実施団体が成績を証明する書類の有効期限を定めている場合は、その期限までとします。(出願最終日が有効期限内に含まれていること。)

なお、公開テストの場合、各試験の実施団体が有効期限や公式証明書を再発行できる期限を定めている場合があります。TOEFL、GTECの公式証明書は試験日から2年間の有効期限を定めています（TEAP（4技能）はスコア取得後2年度の有効期限を定めています）。なお、証明書類の原本を紛失した場合、再発行期限を過ぎている場合は証明書の原本を提出できないこととなりますのでご注意ください。TOEFL、TOEIC L&R、TOEIC S&W、GTEC及びTOEFLの公式証明書の再発行可能期間は、それぞれ試験日から2年間とされており、この期間内であれば、紛失した場合も再発行が可能とされています（TEAP（4技能）はスコア取得後2年度以内であれば、再発行が可能とされています）。また、実用英語技能検定（英検）の合格証明書は、再発行期限はないとされています。IELTSの成績証明書（Test Report Form）は、受験者の手元には最初に発行された1通のみしか発行されないこととされており、IELTSのスコアを提出する場合には、成績証明書（Test Report Form）を紛失しないよう、確実に保管しておく必要があります。

(4) 推薦基準

人物・学業成績がともに優れ、学校長が責任をもって推薦する者で、合格した場合は、入学することを確約できる者

(5) 推薦人員

各高等専門学校からの推薦人員は、各学科で2名以内とします。

(6) 出願書類

出願書類を9ページの「5 出願期間」に記載された指定の期日までに送付してください。（郵送必着）本学所定の様式は、募集要項が掲載されているページの下部にあります。

出願書類等		摘要
①	入学志願票	インターネット出願システムからA4サイズでカラー印刷してください。検定料30,000円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかで支払ってください。支払方法の詳細は、8ページ「4 検定料の支払い」を参照してください。

②	推薦書	ホームページ掲載の <u>本学所定の様式</u> により出身学校長が作成したもの																		
③	調査書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成したもの																		
④	志望理由書	ホームページ掲載の <u>本学所定の様式</u> に志願者本人が黒のペン又はボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。																		
⑤	英語資格検 定証明書 （コピー）	以下の公式な成績証明書のコピー1部を提出してください。成績証明書の原本を提出した場合、証明書の返却はできません。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象の英語検定</th> <th>提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケンブリッジ英語検定</td> <td>本人宛に送付された認定証または認定ステートメントのコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> <tr> <td>実用英語技能検定（英検）</td> <td>本人宛に送付された合格証明書等スコアの記載された証明書のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> <tr> <td>GTEC（4技能）</td> <td>本人宛に送付されたスコアレポート（Score Report）（「OFFICIAL SCORE」の記載があるもの）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> <tr> <td>IELTS</td> <td>本人宛に送付されたスコア（Test Report Form）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> <tr> <td>TEAP（4技能）</td> <td>本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> <tr> <td>TEAP CBT</td> <td>本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> <tr> <td>TOEFL（iBT）</td> <td>本人宛に送付されたスコア（Test Taker Score Report または Examinee's Score Record）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> <tr> <td>TOEIC L&R, TOEIC S&W</td> <td>本人宛に送付された公式認定証（Official Score Certificate）またはスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td> </tr> </tbody> </table>	対象の英語検定	提出書類	ケンブリッジ英語検定	本人宛に送付された認定証または認定ステートメントのコピー1部（A4サイズ）を提出してください。	実用英語技能検定（英検）	本人宛に送付された合格証明書等スコアの記載された証明書のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。	GTEC（4技能）	本人宛に送付されたスコアレポート（Score Report）（「OFFICIAL SCORE」の記載があるもの）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。	IELTS	本人宛に送付されたスコア（Test Report Form）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。	TEAP（4技能）	本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。	TEAP CBT	本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。	TOEFL（iBT）	本人宛に送付されたスコア（Test Taker Score Report または Examinee's Score Record）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。	TOEIC L&R, TOEIC S&W	本人宛に送付された公式認定証（Official Score Certificate）またはスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。
		対象の英語検定	提出書類																	
		ケンブリッジ英語検定	本人宛に送付された認定証または認定ステートメントのコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																	
		実用英語技能検定（英検）	本人宛に送付された合格証明書等スコアの記載された証明書のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																	
		GTEC（4技能）	本人宛に送付されたスコアレポート（Score Report）（「OFFICIAL SCORE」の記載があるもの）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																	
		IELTS	本人宛に送付されたスコア（Test Report Form）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																	
		TEAP（4技能）	本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																	
		TEAP CBT	本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																	
		TOEFL（iBT）	本人宛に送付されたスコア（Test Taker Score Report または Examinee's Score Record）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																	
TOEIC L&R, TOEIC S&W	本人宛に送付された公式認定証（Official Score Certificate）またはスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。																			
16 ページの英語資格検定証明書に関する Q&A を参照してください。																				

⑥	確認書	海事システム工学科 2 年次に編入学を志願する者及び海洋電子機械工学科 2 年次に編入学を志願する者は、ホームページに掲載の <u>本学所定の用紙</u> に、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。 (用紙は本学ホームページからダウンロードしてください)
⑦	住民票の写し（該当者のみ）	日本に居住する外国人の志願者は、居住地の市区町村長の発行する住民票（記載省略がないもの）の写しを提出してください。
⑧	入学願書送付用封筒	角形 2 号封筒（240mm×332mm）を各自で用意し、出願に必要な書類を全て封入し⑨の出願書類提出用宛名シートを貼付して「書留速達郵便」で郵送してください。
⑨	出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷してください。（入学志願票を印刷すると、自動で同時印刷されます。） ⑧の角形 2 号封筒の表面に剥がれないように貼付してください。

(7) 選抜方法

①試験日時・教科等・実施場所

試験日	時間	教科等	実施場所
令和 6 年 6 月 14 日(金)	10 : 00～12 : 00	小論文	越中島キャンパス (東京都江東区越中島 2 - 1 - 6)
	13 : 15～	面接	

②採点・評価基準

調査書	評点の欄の成績（優, 良, 可）及び調査書の内容を総合的に評価します。
小論文	各学科で学ぶために必要とされる基礎的な能力や知識を問うことを目的として出題します。評価は、内容の独自性・正確さ、論旨の明確さなどの内容面及び文章表現の正確さなどの国語力、与えられた字数に対する充足率などの形式面の両面から総合的に行います。
面接	本人の意欲、社会常識など大学生活を支障なく送る能力を問うことを目的として実施します。評価は他人と協調していく上で必要な素質、理解力や緻密さなどの勉学に必要な能力及び本人の就学意欲等の観点から総合的に行います。

③合否判定基準

調 査 書	10～1 の 10段階評価
小 論 文	10～1 の 10段階評価
面 接	10～1 の 10段階評価

原則として調査書・小論文・面接の評価の合計が24以上の者を対象に，在籍者数，受験者数，推薦書，志望理由書の内容を考慮して総合的に判定します。

2 学力試験

(1) 募集人員

学 科	コース	募集人員
海事システム工学科		若干名
海洋電子機械工学科	機関システム工学コース	若干名
	制御システム工学コース	
流通情報工学科		若干名

(2) 編入学の年次，出願資格，時期，修学条件

①海事システム工学科

海事システム工学科に出願できる者は，以下の出願資格のいずれかに該当する者としてします。

編入年次	出 願 資 格	編入学の時期	修学条件
3年次	(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (3) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (4) 大学に2年以上在学（休学期間を除く）し，62単位以上取得した者 また，令和7年3月までに2年間在学（休学期間を除く）し，62単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び令和6年9月に卒業見込みの者	令和7年4月	第3年次に編入し本学に2年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校の商船学科を令和7年9月に卒業見込みの者	令和8年4月	
2年次 （三級海技士（航海）の資格取得を希望する者）	(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (3) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者	令和7年4月	第2年次に編入し本学に3年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。

	(4) 大学に2年以上在学(休学期間を除く)し、62単位以上取得した者 また、令和7年3月までに2年間在学(休学期間を除く)し、62単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校(商船学科)を卒業した者及び令和6年9月に卒業見込みの者(ただし、高等専門学校の商船学科航海コースを卒業した者及び卒業見込者を除く)	令和7年4月	第2年次に編入し本学に3年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校(商船学科)を令和7年9月に卒業見込みの者(ただし、高等専門学校の商船学科航海コース卒業見込みの者を除く)	令和8年4月	

(注1) 高等専門学校(商船学科航海コース卒業(見込)者)で海事システム工学科への編入を希望する者は、全て3年次編入となります。

なお、3年次編入者は、乗船実習科出願資格を満たさないため、乗船実習科(航海課程)へは進学できません。

(注2) 乗船実習科(航海課程)への進学は、進学時に選考を行いますので進学できないこともあります。

②海洋電子機械工学科

海洋電子機械工学科に出願できる者は、以下の出願資格のいずれかに該当する者としてします。

編入年次		出 願 資 格	編入学の時期	修学条件
3年次	機関システム工学コース	高等専門学校(商船学科)機関コースを卒業した者及び令和6年9月に卒業見込みの者	令和7年4月	第3年次に編入し本学に2年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
		高等専門学校(商船学科)機関コースを令和7年9月に卒業見込みの者	令和8年4月	
	制御システム工学コース	(1) 高等専門学校(商船学科を除く)を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学(ただし、理工学系の学科等に限る)を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (3) 大学(ただし、理工学系の学部等に限る)を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (4) 大学(ただし、理工学系の学部等に限る)に2年以上在学(休学期間を除く)し、62単位以上取得した者 また、令和7年3月までに2年間在学(休学期間を除く)し、62単位以上取得した者	令和7年4月	

		間を除く) し、62 単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学改革支援・学位授与機構により理工学系の学士の学位を授与された者及び令和 7 年 3 月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び令和 6 年 9 月に卒業見込みの者		
		高等専門学校の商船学科を令和 7 年 9 月に卒業見込みの者	令和 8 年 4 月	
2 年次 (3 年次に機関システム工学コースを希望する者)		(1) 高等専門学校(商船学科を除く)を卒業した者及び令和 7 年 3 月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び令和 7 年 3 月までに卒業見込みの者 (3) 大学を卒業した者及び令和 7 年 3 月までに卒業見込みの者 (4) 大学に 2 年以上在学(休学期間を除く)し、62 単位以上取得した者 また、令和 7 年 3 月までに 2 年間在学(休学期間を除く)し、62 単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和 7 年 3 月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び令和 6 年 9 月に卒業見込みの者(ただし、高等専門学校の商船学科機関コースを卒業した者及び卒業見込者を除く)	令和 7 年 4 月	第 2 年次に編入し本学に 3 年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
		高等専門学校の商船学科を令和 7 年 9 月に卒業見込みの者(ただし、高等専門学校の商船学科機関コース卒業見込みの者を除く)	令和 8 年 4 月	

(注 1) 高等専門学校の商船学科機関コース卒業(見込)者で海洋電子機械工学科への編入を希望する者は、全て 3 年次編入となります。

また、高等専門学校の商船学科機関コース卒業(見込)者は、乗船実習科出願資格を満たさないため、乗船実習科(機関課程)へは進学できません。

(注 2) 2 年次編入学生のコース分けは、3 年次進級時に行いますので希望するコースに進級できないこともあります。

(注 3) 乗船実習科(機関課程)へ進学できる者は、海洋電子機械工学科機関システム工学コースを卒業した者に限られます。

なお、乗船実習科(機関課程)への進学は、進学時に選考を行いますので進学できないこともあります。

③流通情報工学科

流通情報工学科に出願できる者は、次の出願資格のいずれかに該当する者としてします。

編入年次	出 願 資 格	編入学の時期	修学条件
3年次	(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者 (3) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込み (4) 大学に2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上取得した者また、令和7年3月までに2年間在学（休学期間を除く）し、62単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び令和6年9月に卒業見込みの者	令和7年4月	第3年次に編入し本学に2年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校の商船学科を令和7年9月に卒業見込みの者	令和8年4月	

(3) 出願手続

出願書類を9ページの「5 出願期間」に記載された指定の期日までに送付してください。（郵送必着）
本学所定の様式は、募集要項が掲載されているページの下部にあります。

出願書類等		摘要
①	入学志願票	インターネット出願システムから A4 サイズでカラー印刷してください。検定料 30,000 円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM、ネットバンキングのいずれかで支払ってください。支払方法の詳細は、8 ページ「4 検定料の支払い」を参照してください。
②	卒業（見込）証明書	最終学歴の高等専門学校、短期大学、大学等の卒業（見込）証明書。4 年制大学の 2 年次及び 3 年次に在学中の者は在学証明書。大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与（見込）された者は、学士の学位授与（見込）証明書。
③	調査書または成績証明書等	既卒の者は、最終学歴の高等専門学校、短期大学、大学等の調査書または成績証明書。 令和7年3月までに卒業見込みの者及び在学中の者は、成績証明書と履修中の単位を証明できる証明書（履修登録画面のコピー可）。 調査書と成績証明書は厳封されたもの。
④	確認書	海事システム工学科 2 年次に編入学を志願する者及び海洋電子機械工学科 2 年次に編入学を志願する者は、ホームページに掲載の本学所定の用紙に、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。

		(用紙は本学ホームページからダウンロードしてください)
⑤	住民票の写し(該当者のみ)	日本に居住する外国人の志願者は、居住地の市区町村長の発行する住民票(記載省略がないもの)の写しを提出してください。
⑥	入学願書送付用封筒	角形2号封筒(240mm×332mm)を各自で用意し、出願に必要な書類を全て封入し⑦の出願書類提出用宛名シートを貼付して「書留速達郵便」で郵送してください。
⑦	出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトからA4サイズで印刷してください。(入学志願票を印刷すると、自動で同時印刷されます) ⑥の角形2号封筒の表面に剥がれないように貼付してください。

(4) 選抜方法

①選抜期日・時間・実施場所

試験日	時間	教科等	実施場所
令和6年6月14日(金)	10:00 ~ 12:00	数 学	越中島キャンパス (東京都江東区越中島 2-1-6)
	13:15 ~ 14:15	外国語1	
	14:25 ~ 14:55	外国語2	

②学力試験範囲

数 学	線形代数(行列, 行列式, 連立一次方程式, 固有値, 固有ベクトル)・微分積分学(微分, 積分, 級数, 偏微分, 重積分)より出題します。
外国語1 (英語)	読解・総合問題 (辞書の使用可。辞書は大学で用意します。)
外国語2 (英語)	基礎的英語力を試す英作文(辞書の使用不可)。英作文は動詞の時制・態の理解を問う問題を含みます。

③採点・評価基準

数 学	全問記述式であり、解答の正確さとともに、論理的思考力をみるため途中経過を重視した評価を行います。
外国語 (英語)	記述式の問題に関しては、中間点を認め、選択式の問題に関しては、原則としてこれを認めません。

④合否判定基準

学力試験（数学・外国語）の配点がそれぞれ100点。

原則として学力検査の合計点が120点程度以上の者を対象に、在籍者数、受験者数、成績証明書等の内容を考慮して総合的に判定します。

3 合格者の発表

(1) 発表日時

令和6年7月12日（金）10時頃

(2) 発表方法

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.kaiyodai.ac.jp/>）に掲載し、本学掲示板での合格発表は行いません。電話等による合格、不合格の照会には応じません。

また、合格通知書・結果通知書（推薦のみ）は、インターネット出願システムの「マイページ」に7月12日（金）午前11時から掲載します。「マイページ」にログインし、「合格通知書」「結果通知書」（推薦のみ）の欄を必ずご確認ください。

なお、郵送（紙媒体）での通知はいたしません。

※事務処理の都合上、合格通知書に記載される氏名の漢字の一部を他のものに置き換える場合があります。

4 入学手続

入学手続は次のとおりです。入学手続を行わなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。なお、入学を辞退する場合には、入学辞退の申請を行う必要があります。

※編入学試験推薦試験の合格者は、入学を辞退することができません。ただし、特別な事態が生じ、合格者の推薦を行った学校長から入学手続前までに「編入学推薦試験入学辞退願」を提出し、本学の学長から入学辞退の許可を得た場合に限り、その辞退を認めます。

(1) 入学手続日

郵送（レターパックプラス（520円））による受付を基本とします。詳細は「入学手続等のご案内」を参照してください。

手続期間 令和6年7月12日（金）～7月19日（金）[必着]

(2) 提出書類

本学の指定する書類

(3) 入学初年度に要する経費（予定）

① 入学料 282,000円

② 授業料 年額535,800円（前期分267,900円 後期分267,900円）

③ 学生教育研究災害傷害保険費、テキスト代、実習費等

- (注 1) 入学手続の詳細については、入学手続関係書類に明記してありますので、その内容をよく確認して入学手続を行ってください。
- (注 2) 入学手続完了者が事情により入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。
- (注 3) 授業料は入学後に徴収します。
- (注 4) 入学時及び在学中に入学料及び授業料の改定を行った場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。
- (注 5) 令和 8 年 4 月入学者については、後日あらためて入学手続についてお知らせします。

5 入学準備

編入学試験合格者には合格から入学までの期間を有意義に過してもらうため、入学後の履修を考慮した課題学習を課し、本学で教育・指導を行います。その際には、交通費、通信費等が別途必要となる場合がありますので、あらかじめご承知おきください。詳細は合格通知の際にお知らせいたします。

6 単位認定

単位認定は、出身の高等専門学校等における単位取得状況により行います。

7 個人情報の取扱い

(1) 入学試験に係る個人情報の利用

- ① 入学志願票に記載された個人情報は、引き続き入学後の学籍データとして利用します。
- ② 入学志願票等に記載された内容、入学者選抜に用いた試験成績及び提出書類の内容等の個人情報は、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究、学術研究の資料及び統計的資料の作成にも利用します。調査・研究結果及び統計的資料の発表に際しては個人が特定できないように処理します。
- ③ 上記の各種業務にあたって、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。ついては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部または一部を提供することがあります。
- ④ 入学準備資料送付のため、合格者の出願時の住所、氏名、電話番号等を東京海洋大学生生活協同組合へ提供します。この個人情報は、入学準備資料の送付のみに使用されます。

(2) 入学後の個人情報の利用

- ① 入学後、各授業のクラス編成に当たっては、入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。
- ② 入学料免除、授業料免除及び日本学生支援機構を始めとする奨学金の選考に当たっては、主に経済的困窮度及び出身学校の学習成績等により行いますが、場合によっては入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。

8 個人成績の開示について

受験者に対し、個人成績を順位で開示します。ただし、受験者が 10 名以下の試験については非開示とします。

(1) 申請手続

個人成績開示を申請する場合は、期間内に本学所定の申請書（ホームページに掲載）に必要事項を記入の上、本学受験票のコピー、返信用封筒（レターパックプラス（以下参照））を、以下の申請先に郵送で提出してください。また、封筒おもてに「入学試験情報開示申請」と朱書きしてください。

※個人成績開示は、電話、電子メール及び窓口では対応いたしません。

(2) 申請期間

令和6年7月12日（金）から7月16日（火）[必着]

(3) 申請先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

レターパックプラス

- ① お近くの郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で「レターパックプラス」（料金520円）を購入してください。
- ② 購入後、「レターパックプラス」の表紙の「郵便番号欄」に郵便番号を記入し、さらに「お届け先」欄に志願者の住所、氏名、電話番号を記入してください。
「レターパックプラス」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。
- ③ 記入後、「レターパックプラス」を真ん中から2つに折り曲げて、申請書を送付する封筒の中に封入してください。

9 入試情報開示

(1) 解答例の公開について

① 公開方法

解答例または出題の意図を本学ホームページ上で公開します。ただし、解答例は各教科・科目の代表的な解答を例示したものであり、公開した解答例以外の正答も有り得ます。

② 公開期間

令和6年7月12日（金）15時から令和9年7月頃まで

10 注意事項

三級海技士の免許取得について（海事システム工学科は航海、海洋電子機械工学科は機関）

船舶職員及び小型船舶操縦者法第13条の2第1項の規定に基づく船舶職員養成施設（三級海技士（航海または機関）第一種養成施設）に指定されている高等専門学校以外からの編入学生は、海技従事者の免許を取得するにあたり、乗船実習科への進学を希望する場合はその入学要件である「船舶職員養成施設の修了を得るために履修すべき科目」（海技科目）等の単位を全て履修する必要があります。

※三級海技士免許の資格取得について

三級海技士（航海または機関）の資格取得を希望する者は、海技士国家試験（筆記試験を含む）を受験する必要があります。

船舶職員養成施設の修了資格及び海技士国家試験の詳細については、教育支援係（03-5245-7312）に問い合わせてください。

学生寮について

①学生寮の概要等

東京海洋大学には2つの学生寮があります。

名称	朋鷹寮（品川キャンパス）	海王寮（越中島キャンパス）
所在地	東京都港区港南4-5-7	東京都江東区越中島2-2-8
部屋の形状	男子 北寮 12.25㎡（個室） 女子 南寮 12.25㎡（個室）	男子 1～3寮 約12.5㎡/1人（準個室） 女子 4寮 約12.5㎡/1人（準個室） ※1室を2部屋に区切り2人で使用 エレベーターはありません
経費 （※令和5年2月現在。変更になる可能性があります）	寄宿料 56,400円/年 光熱水費等 48,000円/年 共益費 38,400円/年 入寮費 30,000円/入寮時のみ 学生寮運営のための諸経費24,000円/年 +500円/入寮時のみ	寄宿料 36,000円/年 光熱水費等 54,000円/年 共益費 38,400円/年 入寮費 30,000円/入寮時のみ 学生寮運営のための諸経費33,600円/年 +7,000円/入寮時のみ
募集人員 （日本人）	男子,女子いずれも若干名	男子,女子いずれも若干名
	※外国人留学生は【外国人留学生対象の入居者募集について】を確認してください。	
選考方法	<p>応募者多数の場合は、下記の選考方法により選考します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片道の通学時間が2時間以上で、本学所定の選考基準により算出した家計評価の困窮度の高い順から選考 ・応募者が定員を満たさなかった場合、2時間未満の片道の通学時間を30分単位で区分けし、家計評価の困窮度の高い順から選考 	
入居期間 （2年間）	<p>朋鷹寮</p> <p>2025年4月1日（火）～ 2026年3月31日（火）</p> <p>※2026年4月1日から運営開始予定の新国際混住寮（仮称）については、大学ホームページ等において適時案内する予定です。</p>	<p>海王寮</p> <p>2025年4月1日（火）～ 2027年3月25日（木）</p>

② 学生寮入寮の応募方法について

募集人数・募集時期・選考方法及び必要経費等については現在検討しており、それらについて記載した入寮募集要項は、大学ホームページからダウンロードできる予定です。

東京海洋大学ホームページ→学生生活→学生寮→入寮募集要項

入寮募集要項の大学ホームページ公開時期については、2024年4月頃に掲載予定の「2025年度学生寮募集日程」を確認してください。

東京海洋大学ホームページ→学生生活→学生寮→学生寮募集日程

※外国人留学生対象の宿舎については、空室がある場合に大学ホームページで入居者募集を行っています。

東京海洋大学ホームページ→在学生の方→在学する留学生向け情報 → 宿舎募集情報



学生募集要項に関する問い合わせ先

〒108-8477

東京都港区港南 4-5-7

東京海洋大学入試課入試第一係

TEL03-5463-0510

(平日 9:00~17:00

/12:00~13:00, 土・日・祝日を除く)

E-mail n-nyusi1@o.kaiyodai.ac.jp